

科学研究費補助金（基盤研究（S））研究進捗評価

課題番号	17105004	研究期間	平成17年度～平成21年度
研究課題名	3次元TEMによるブロック共重合体マイクロ相分離構造の格子欠陥と粒界構造の研究	研究代表者 (所属・職)	長谷川 博一（京都大学・大学院工学研究科・准教授）

【平成20年度 研究進捗評価結果】

評価	評価基準
A+	当初目標を超える研究の進展があり、期待以上の成果が見込まれる
A	当初目標に向けて順調に研究が進展しており、期待どおりの成果が見込まれる
○ B	当初目標に対して研究が遅れており、今後一層の努力が必要である
C	当初目標より研究が遅れ、研究成果が見込まれないため、研究経費の減額又は研究の中止が適当である

(意見等)

装置的制約等の解消のために時間がかかったため、研究の進捗状況が遅れぎみである。昨年の中間評価において指摘された点についての研究の進展は、必ずしも十分ではない。報告論文はいくつかあるが、総じて成果報告の決め手となるような論文報告としては物足りない。今後終了までに数報以上の決定的論文を是非とも出して欲しい。

【平成22年度 検証結果】

研究進捗評価結果どおりの成果が達成された。